



平成 27 年 11 月 10 日

～ NCB九州6次化応援ファンド出資第8号 ～ 「西日本タネセンター株式会社」への出資決定について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、NCB九州6次化応援投資事業有限責任組合（略称：NCB九州6次化応援ファンド）の第8号出資案件となる、西日本タネセンター株式会社（代表取締役 諸岡 譲）に、8,000万円の出資を行うことを決定しましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、このファンドを通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続き農林漁業分野への取組みを積極的に行ってまいります。

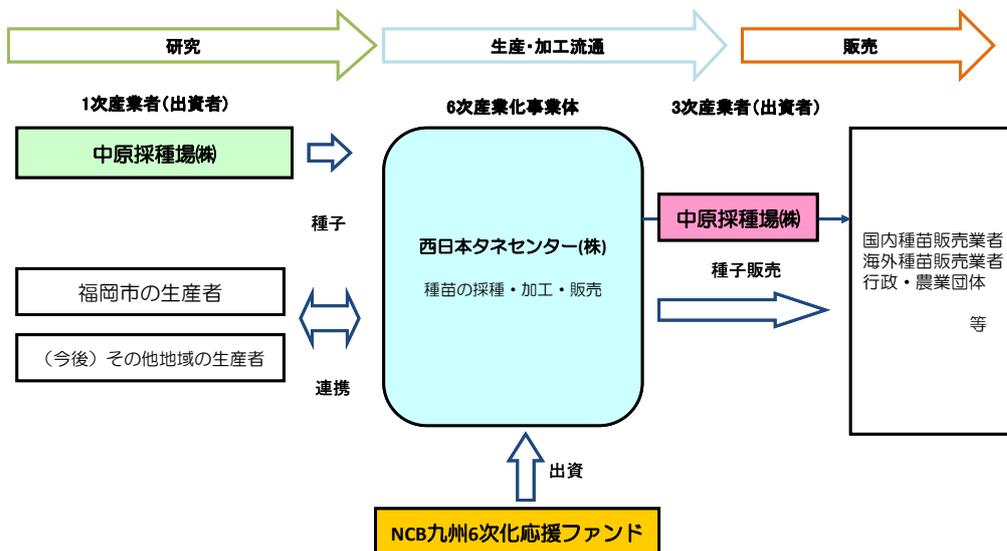
1. 出資先企業の概要

会社名	西日本タネセンター株式会社
所在地	福岡県福岡市博多区那珂5丁目9番25号
代表者	代表取締役 諸岡 譲
事業内容	種子の生産、加工・販売
投資額	8,000万円
資金使途	種子の生産、加工・販売に伴う設備資金
資本金	1億6,000万円（投資後）

2. 出資決定のポイント

- （1）現在、国内種苗メーカーの多くは、種苗生産の大半を海外で行っています。今回の6次化事業は、日本で開発した種子の採種、加工、販売まで国内で一貫して手掛けることで、高品質な種子の安定供給を行うものです。
- （2）地域の生産者に採種委託及び栽培指導を行うことで、農地の有効活用、生産者の所得の向上を目指すとともに採種技術の伝承にも貢献する事業です。

3. 事業スキーム図



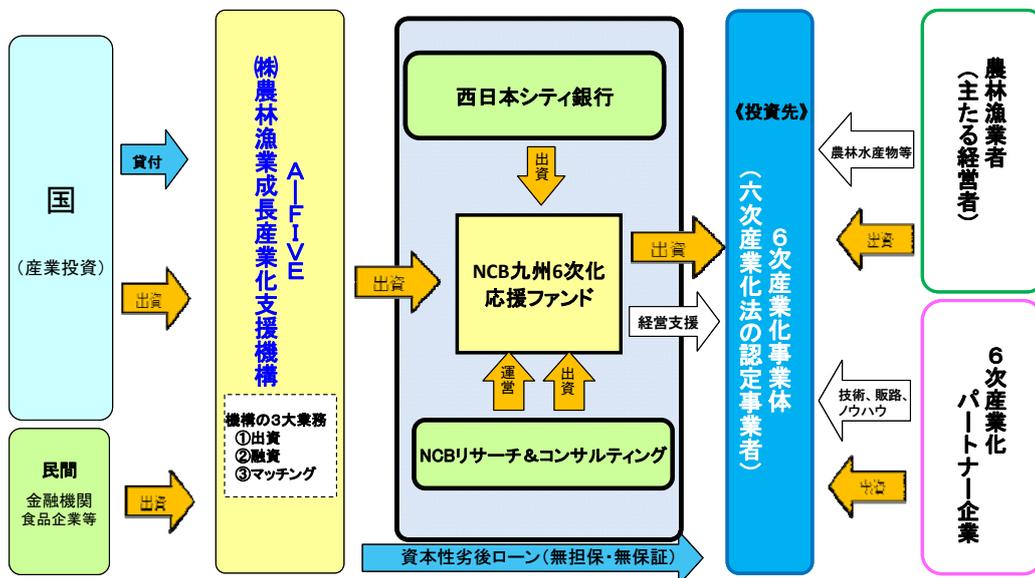
参 考 『NCB九州6次化応援ファンド』について

1. ファンドの概要

「NCB九州6次化応援ファンド」は、西日本シティ銀行と株式会社農林漁業成長産業化支援機構（代表取締役 大和田 巖、以下「A-FIVE」）の共同出資による、九州における1次産業事業者と2次・3次産業事業者との連携による新たな事業機会の創出、付加価値創造を目的としたファンド（総額20億円）であり、当行とA-FIVEを有限責任組合員とし、当行の連結子会社である株式会社NCBリサーチ&コンサルティング（代表取締役 古賀 恭介）が無限責任組合員となってファンドの運営・管理を行うものです。

ファンド総額	20億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組合員	NCBリサーチ&コンサルティング http://www.johoza.co.jp/
有限責任組合員	A-FIVE（農林漁業成長産業化支援機構） http://www.a-five-j.co.jp 西日本シティ銀行 http://www.ncbank.co.jp
投資対象	九州圏内（九州各県・山口県等）に主な拠点がある農林漁業事業者と商工業者との合弁企業体で、投資対象事業が生産から消費者までのバリューチェーンを創出する農林水産業の成長産業化にチャレンジする企業
主な投資形態	株式（普通株・種類株）
組合の存続期間	15年

2. ファンドスキーム図



- ・当行とA-FIVE(株)農林漁業成長産業化支援機構)が半々の出資でサブファンドを設立。
- ・NCB九州6次化応援ファンドから農林漁業者とパートナー企業との合弁会社に対して出資を行う。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 水城・渡辺 TEL092-476-2741